

「小論文」採点基準説明書

1. 出題のねらい

課題文では、排泄介助を嫌がるお婆さんに対して、介助職員が「秘密のパンツ」を考案したことが描かれている。設問は、人前で排泄までしてしまうこのお婆さんの理解しがたい行為の理由を想像し、介助職員が考案した「秘密のパンツ」の意味を考えることを求めている。ねらいとしては、理解が困難な行動や場面に出会ったとき、その理由を丁寧に考えようとする力があるかどうかを見たい。さらに、立場や状況の異なる人とのあいだでどのような折り合いをつけるか、そこへの感度も問うている。

2. アドミッション・ポリシーとの対応

[対応するアドミッション・ポリシー]

1. 十分な基礎学力を持ち、自ら問題を発見し解決しようとする意欲のある人。
→課題文の内容を的確に読み解き、自らの視点や切り口をもって考察できる。
3. 礼節を重んじながら自らの考えを他者に伝えるとともに、他者の多様な意見を理解しようとする協調性と柔軟性に富む人
→介護される側を共感的に理解したうえで、相手の立場に立って考えることができる。